

東京医科大学医学科 4 年生の皆さんへ

医学研究へのご協力をお願い

東京医科大学八王子医療センターリウマチ科・東京医科大学医学科医学教育学分野では、下記の医学研究を東京医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、学長の許可のもと実施いたしますので、研究の趣旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

この研究の実施にあたっては学生さんの新たな負担(費用や検査など)は一切ありません。また個人が特定されることのないように個人のプライバシーの保護には最善を尽くします。

この研究の計画や研究の方法について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に e-自主自学に入力した記述を利用することを了解いただけない場合などは、下記の「問い合わせ先」へご連絡ください。メールは 24 時間受け付けます。不参加のお申し出があった場合も、学生さんに成績などの学業上の不利益が生じることはありません。本公示文書公開 1 カ月後までにご連絡がない場合には、ご同意をいただいたものとして研究を実施させていただきます。

[研究名称]

医学生が考えた「性的マイノリティについて学ぶべきこと」
- 2021 年度医療プロフェッショナルリズム講義における課題の分析 -

[研究の背景]

医学生が学ぶべき基本的内容を列挙した医学教育モデル・コア・カリキュラムには「ジェンダーの形成並びに性的指向及び性自認への配慮方法」が含まれていますが、学修内容は各大学に任されており、授業の内容や時間数はさまざまです。東京医科大学医学科では 2014 年から「医療プロフェッショナルリズム」の中で、2 年と 4 年に LGBT や性分化疾患など性的マイノリティに関連する内容を講義しています。

[研究の目的]

2021 年度オンデマンドで実施した授業「多様性に対応できる医療を考える」の課題「LGBT や性の多様性をどのように学ぶべきか」として学生の皆さんが入力した文章を解析し、日本医学教育学会で発表、論文にまとめます。

「ジェンダーの形成並びに性的指向及び性自認への配慮方法」を医学生がいかに学ぶか

医学生が考えた「性的マイノリティについて学ぶべきこと」 - 2021 年度医療プロフェッショナリズム講義における課題の分析 -

について考察した論文は少なく，各大学の工夫に任されています。私たちが実施している授業の内容や学生の皆さんの意見は日本全国の医学部にとって有用であると考えます。

対象となる方

2021 年度 東京医科大学医学科 4 年生

研究期間

医学倫理審査委員会承認日 2022 年 5 月 26 日 ~ 2023 年 3 月 31 日

利用する情報

2021 年 4 月 16 日「ダイバーシティーに対応できる医療」の課題として e-自主自学に学生が入力した文章。

情報の管理

e-自主自学に入力した文章を取り出すさいに，学生の氏名，性別，学籍番号は削除します。抽出された情報から学生は識別できません。

e-自主自学から抜き出した情報はパスワードで管理されたハードディスクに格納し，八王子医療センターリウマチ性疾患治療センター研究室の施錠できる機の引き出しで保管します。

情報の保管期限は研究終了または論文公表から 5 年のどちらか遅い方とします。。

診療科（部署）名	八王子医療センターリウマチ性疾患治療センター
情報の管理者名	青木昭子（研究責任者）

[研究組織]

	施設名	診療科 （部署）	職名	氏名	研究における役割
研究責任者	八王子医療センター	リウマチ科	教授	青木昭子	研究計画作成，データの管理と分析，総括
研究分担者	八王子医療センター	総合診療科	臨床講師	山口佳子	データ解析（質的分析）

医学生が考えた「性的マイノリティについて学ぶべきこと」 - 2021 年度医療プロフェッショナリズム講義における課題の分析 -

	東京医科大学	医学教育 学分野	准教授	原田芳巳	研究計画作成とデータ解析
--	--------	-------------	-----	------	--------------

[問い合わせ先]

相談窓口	担当者名	青木 昭子
	住所	八王子市館町 1163
	施設名	東京医科大学八王子医療センター
	診療科（部署）	リウマチ性疾患治療センター
	連絡先	042-665-5611 aaoki@tokyo-med.ac.jp